

2005年12月7日
独立行政法人 経済産業研究所

RIETI 政策シンポジウム開催のお知らせ

「日本の年金制度改革: 16年度改正の評価と新たな改革の方向性」

2004年度の日本の年金制度の改正をめぐるのは、一方で「年金の崩壊」が国内では叫ばれると同時に、他方で外国の学者や世銀など国際機関ではかなり高く評価しています。いったいこの二極化は何に由来するのでしょうか。

本シンポジウムでは、国内外の経済学・社会保障の専門家を招聘し、RIETIで行なわれてきた社会保障関連プロジェクトの中間研究成果をもとに、年金制度に求められる原理原則に立ち返って2004年の年金改正の評価を行いたいと考えています。それと共に、今後の更なる制度改革で向かうべき方向性とは何かを浮き彫りにし、そのための具体的な課題とは何かについても突っ込んで検討していきたいと期待しております。また、厚生年金と国民年金の統合など、様々な年金改革案を検討するためにRIETIが開発した年金財政シミュレーション(RIETIモデル)による推計結果が公表されます。

参加申し込みは、開催日前日の12月14日まで受付けておりますので、是非ご参加ください。

記

1. 日 時 : 2005年12月15日(木) 9:30-17:45 12月16日(金) 9:15-11:50
2. 会 場 : 経団連会館 11F 国際会議場 (東京都千代田区)
3. 開催言語 : 日本語⇄英語 (同時通訳あり)
4. 参加費 : 2,000円(交流会費を含む。なお、報道関係者の聴講は無料です。)
5. プログラム:
12月15日(木)
9:30-9:40 開会挨拶 吉富 勝(RIETI 所長・CRO)
9:40-11:05 セッション1 「2004年年金制度改正の評価と残された課題」(スピーカー: 神代和俊(横浜国立大学名誉教授/前 厚生労働省社会保障審議会年金部会部会長代理)他)
11:05-12:30 セッション2 「さらなる年金制度改正のための原理を探る」(スピーカー: 深尾光洋(RIETI ファカルティフェロー/慶應義塾大学商学部教授)他)
12:30-13:30 ランチブレイク
13:30-14:55 セッション3 「世界の年金改革」(スピーカー: Ole SETTERGREN (Swedish Social Insurance Agency)、John PIGGOTT (University of New South Wales) 他)
14:55-15:10 コーヒーブレイク
15:10-17:45 セッション4 「年金制度が及ぼす雇用への影響と高齢者の実像」(スピーカー: 樋口美雄(RIETI ファカルティフェロー/慶應義塾大学商学部教授)他)
18:00-19:30 交流会 (於: 経団連会館 パールルーム)
12月16日(金)
9:15-11:45 総括パネルディスカッション 「年金制度の新たな原理の構築に向けて」(スピーカー: 橋本俊詔(RIETI 研究主幹・ファカルティフェロー/京都大学大学院経済学研究科教授)、Olivia S. MITCHELL (The Wharton School of the University of Pennsylvania) 他)
11:45-11:50 閉会挨拶 及川 耕造(RIETI 理事長)

以上

【シンポジウム参加お申し込み・お問い合わせ】

<http://www.rieti.go.jp/jp/events/05121501/info.html>

RIETI コンファレンス担当 加瀬(e-mail: conf-ssreform@rieti.go.jp) Tel:03-3501-8398

【取材等のお申し込み・お問い合わせ】

RIETI 広報企画担当 (info@rieti.go.jp) Tel:03-3501-1375 Fax:03-3501-8416